

博士前期課程(修士) / 共通科目 / 共通科目  
科目コード:200006

## 看護教育特論 Nursing Education

担当教員	石川 倫子、垣花 渉、寺井 梨恵子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	教育学基礎理論、看護基礎教育、看護継続教育、看護卒後教育、看護教育制度・関連法規				
学習目的・目標	<p>&lt;学修目的&gt;</p> <p>看護の質向上のために、看護継続教育において、看護学(看護)の教育活動に必要な知識と技術を理解し、看護継続教育や専門職教育の在り方を考究する。</p> <p>&lt;学修目標&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 教育学における学習理論の変遷および看護教育の歴史の変遷、看護職のキャリア発達を理解し、今日の看護教育の課題について検討する。</li><li>2. 教育活動を効果的に展開するための看護学の授業展開に必要な基礎的能力を養う。</li><li>3. 学習者の動機づけを高め、自己教育力を育成する看護の教育方法と教育評価の在り方を考察する。</li><li>4. 看護の質を高めるために必要な看護職への教育的働きかけ、教育システムなど、継続教育の在り方を考究する。</li></ol>				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法		担当	
1	ガイダンス教育・学習理論の変遷	講義・討議		石川	
2・3	看護教育の歴史の変遷 看護教育制度、関連法規	講義・討議		寺井	
4・5	看護専門職育成と看護職者のキャリア開発 今日の看護教育の課題	講義・討議		石川	
6・7	教育方法の開発(1) 社会人基礎力の育成	講義・討議		垣花	
8・9	教育方法の開発(2) アクティブラーニング型授業の設計と実践	講義・討議		垣花	
10・11	看護教育における教育方法と評価(1) 自己教育力を育成する教育の方法	講義・討議		寺井	
12・13	看護教育における教育方法と評価(2) 学習者の自己評価力を高める評価の方法	講義・討議		寺井	
14・15	看護継続教育の在り方ー看護基礎教育・卒後教育・継続教育との関連ー	講義・討議		石川	
教科書	授業の中で提示する。				
参考図書等	授業の中で提示する。				
評価指標	ディスカッション及びプレゼンテーション50%、最終レポート50%				
関連科目	専攻領域と関連づけて看護教育を考えて欲しい				
教員から学生へのメッセージ	看護教育の現状について論理的、かつ建設的にディスカッションできることを期待します。				